

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 地域子育て支援拠点（ひろば型）事業
-------------------	--------------------------------

区分	番号	名称
章	1	やさしさと共生するまち
節	1	安心して子どもを産み育てられるまちをつくる
施策	1	子育ての不安と負担の軽減
小分類	1	地域での子育て支援
主要な施策	1	子育て支援センターの整備・充実
事務事業番号	003	事務事業コード 11111003 事業開始年度 平成 2 2 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	地域子育て支援拠点（ひろば型）事業
------	------	------------	-------------------

部 名	保健福祉部	グループ名	子育てG
-----	-------	-------	------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> 子育て中の家庭を対象に気軽に集い、語り合い、交流を図る。また、育児相談などを行う場の提供を通し育児の支援を行う。
手段（事業の内容・活動）	<p style="background-color: #ffffcc;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶによる委託事業 富岸町内会の協力を得て『富久寿園』内で毎週火・木・土曜日の午前10：00から12：00 / 午後13：00から15：00開設（祝祭日・年末年始（12/31～1/5）を除く） *ひろば開放日のべ利用人数（6月から3月） 親・1,588人 子ども・1,950人 活動内容 - 絵本の読み聞かせ、育児相談、自由あそび *子育て勉強会 参加人数（6月から3月） 親・83人 子ども・81人（託児） 活動内容 - 月に1回開催 講師を招き子育てに関する情報の提供を行う・・・小児救急救命講座など *出張子育てひろば 参加人数（6月から3月） 親・109人 子・144人 活動内容 - 月に1回開催 市内のいろいろな場所で体を動かすことを目的に主に外あそびを実施
成果	<p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> 子育てへの負担と不安軽減の緩和を図り、家庭において安心して子育て・子育てができる環境づくりの一部を担うことができた。 また、民間委託で実施の利点を生かし、市民目線にそった柔軟で迅速な対応により、市民サービスの向上が得られた。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p> 児童福祉法

指標の推移

成果指標	区分	単位	区分	22年度実績	23年度目標	24年度目標	25年度目標	26年度目標
				利用者数	人	目標値	2,400	2,800
			実績値	3,538	/	/	/	/
			目標値					
			実績値		/	/	/	/

事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称 次世代育成支援対策交付金	千円	6,405	2,080	2,860	2,860	2,860	8,580
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円		5,318	4,538	4,538	4,538	13,614
合 計				6,405	7,398	7,398	7,398	7,398	22,194
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	167	171			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		167	171			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 本事業は、国の補助事業であり、子育て支援の施策には欠かせない。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 1日の利用定員を親子10組程度としている。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 現在、『ひろば』の活動は開設場所のほかに、出張子育てひろばとし月に1度市内の色々な場所でひろば開設をし、勉強会も行っている。H23年度からは、亀田記念公園管理棟を利用したひろば活動の実施等さまざまな広がりをみせている。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 平成22年6月から平成25年3月まで民間委託としているため現時点でのコストの削減は難しいと考える。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	市内における子育て世帯を最も多く抱える同地区の子育てニーズに答えるためにも本事業の継続は望ましいと考える。
-----------	----------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）